

小田原市立病院新病院床頭台及び入院セット設置運営内容説明書

本内容説明書は、小田原市立病院新病院床頭台及び入院セット設置運営の概要を示したものであるが、本書に記載のない事項であっても小田原市病院事業管理者（以下「発注者」という。）が必要と認めた場合は、契約の範囲内で実施するものとする。

1 目的

本業務は、床頭台や病室家具、洗濯乾燥機の整備及び設置にあたり必要な工事対応、入院セットの提供をとおり、小田原市立病院新病院（以下「病院」という。）の入院患者の入院生活支援、利便性及びサービスの向上を図ることを目的とするものである。

2 貸付期間

令和 8 年（2026 年） 5 月 1 日から令和 15 年（2033 年） 4 月 30 日まで

3 貸付場所

小田原市立病院新病院（名称：小田原市立総合医療センター）
小田原市久野 46 番地

4 病院概要

(1) 現病院概要

項目	現病院
許可病床数	4 1 7 床
病棟数	1 1 病棟
診療科数	2 7 診療科目
入院患者数	1 3 8, 0 3 8 人／年（令和 6 年度実績）
外来患者数	2 6 9, 8 0 5 人／年（令和 6 年度実績）
病床稼働率	9 1 %（令和 6 年度実績）
平均在院日数	1 1 . 6 日（令和 6 年度実績）

(2) 新病院概要

項目	新病院（予定）
許可病床数	4 0 6 床
病棟数	1 4 病棟
診療科数	3 0 診療科目

5 業務内容

- (1) 床頭台等設置運営 ……別紙1のとおり
- (2) 入院セット提供 ……別紙2のとおり
- (3) 契約及び請求
- (4) その他

6 提供物品

- (1) 床頭台
- (2) 病室家具（間仕切り家具、クローク、デスク）
- (3) テレビ（一部個室においては壁掛け設置用のふかし壁施工も含む）
- (4) 冷蔵庫
- (5) DVDプレイヤー
- (6) 電源制御装置
- (7) ハンガーラック施工
- (8) コインランドリー
- (9) 入院セット

7 契約及び請求業務

床頭台・入院セットの利用契約や変更手続き、利用料金の請求については、受注者と患者等利用者の契約者で行うこととし、発注者はこれに一切関与しないこととする。

(1) 受付対応について

ア 患者サポートセンター内に設置する専用受付に受付スタッフを配置し、床頭台及び入院セットの申し込み及び問合せ等に対応する。なお、受付スタッフの配置条件は次のとおりとする。受付時間内に発生した申し込みや問合せ等については、午後4時以降も引き続き対応すること。また、年末年始等の業務については発注者と協議の上、決定すること。

(ア) 平日： 午前8時30分から午後4時00分まで

(イ) 土日祝日： 配置なし

イ 夜間や休日等の常駐スタッフがいらない時間帯に入院した入院患者には、翌営業日以降に常駐スタッフが関係部署の職員から情報を聞き取り、当該入院患者の病室に伺って案内を行い、申込書を作成してもらう。可能な場合は、入院患者に受付窓口へ来てもらい、申込書を作成してもらう。

ウ 申込書の管理・回収及び利用中断・中止の確認については、発注者と調整を図り、円滑に行うこと。

エ 利用希望者への詳細な説明のために、受注者は理解しやすく料金形態が明瞭となる説明資料を発注者に提供すること。

オ システム機器等により業務全般を行う際は、必要台数を用意することし、システム機器等の費用については受注者負担とすること。

カ 受付窓口から離席する場合は、離席する旨の表示を行う。また、発注者が貸与した院内連絡端末を常に所持し、対応すること。

(2) 利用料金について

ア 利用料金は定額制（日額制）で徴収する。なお、コインランドリーについては日額制に含まない。

イ 利用料金は近隣施設における状況等を考慮し、それぞれ以下の価格（税込み）を1日あたりの上限とする。

(ア) 床頭台 : 530円

(イ) 入院セット

Aタイプ : 470円 (病衣・タオル類・日用品)

Bタイプ : 210円 (病衣)

Cタイプ : 210円 (タオル類)

Dタイプ : 510円 (紙おむつ・おしりふき)

Eタイプ : 950円 (TENA ウォッシュクリーム)

※Eタイプは、日額制ではなく販売品とする。

ウ 課金対象設備・入院セットの利用を希望しない患者からの徴収は行わず、また、一部の有料個室での利用を無料（課金対象外）にする運用とし、これらに対応するための課金対象設備・入院セットは、次の要件を満たすこと。

(ア) 課金対象設備・入院セットは、利用を希望しない患者には利用できない仕組みや機能を有すること。

(イ) 利用料を無料としたい有料個室への対応のために、「無課金」に対する仕組みや機能を有すること。

(ウ) 差額室から無差額室への移動をはじめ、減免患者への対応等誤請求を防止する仕組みを構築すること。

(エ) 無課金対象者の利用料金は、マイナスの売上金額として算定し、課金対象者の売上金額と合わせ手数料を支払うこと。

(オ) 無課金対象者の病室タイプは次のとおりとする。ただし、減免患者についてはこのとおりでない。

部屋タイプ	病床数	設備	入院セット
個室A	16	○	○
LDR	2	○	※
個室B	66	○	※産科7床
差額4床室	36	○	-
個室（重症）	8	-	-

個室（陰圧）	6	－	－
4床室（産科）	8	－	※
4床室（一般）	204	－	－
3階病棟	60	－	－

※入院セットの提供において、産科患者については、当該契約とは別に契約予定。

エ 利用料金は、利用終了後又は月単位にて、受注者より患者等利用者の契約者へ請求すること。発注者の会計窓口では取り扱わないこととする。

オ 利用料金に関する個人債権は、受注者にて管理すること。未収が発生しても発注者は、関与しない。

8 問合せ及び苦情対応

(1) 受注者の責任において、苦情・問合せに対応する窓口を設置し、本業務への問合せ及び苦情等に対し適切な対応を行い、発注者の事業運営に影響を与えることのないようにすること。また、利用者からクレームがあった場合には、発注者と協議の上、改善すること。

(2) 利用者の意見の反映は、積極的に行い、患者サービスに常に徹すること。

9 手数料

(1) 受注者は、発注者との協議により設定する手数料を毎月支払うこと。

(2) 支払いは、発注者の指定する金融機関の口座への振込により行うものとし、振込に要する費用は、受注者の負担とすること。

(3) 受注者は、使用料の算出根拠となる毎月の売上げを発注者が別に定める期日までに報告すること。

(4) 手数料は、床頭台及び入院セットを合算し、支払うこと。

10 費用負担

(1) 費用負担整理表

項目		発注者	受注者
ア	業務遂行に必要な光熱水費	○	－
イ	病院内の什器・備品（事務机、ロッカー等）	○	－
ウ	院内連絡端末	○	－
エ	被服費（ユニフォーム、名札等）	－	○
オ	業務に必要な装備品（必要時）	－	○
カ	業務に必要な消耗品類	－	○
キ	通信費（インターネット回線、通信料等）	－	○
ク	業務に必要な事務用消耗品（パソコン等）	－	○

ケ	日誌、報告書用の用紙及び印刷・コピー代	-	○
コ	従事者の研修等にかかる費用	-	○

1 1 個人情報に関する秘密保持等

(1) 個人情報保護

受注者は、業務遂行にあたり、個人情報（個人に関する情報であつて、氏名、生年月日その他の記述により特定の個人が識別することができるもの及びその情報のみでは認識できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人が識別できるもの又は識別されえるものをいう。以下同じ。）の取扱については、十分に注意すること。

(2) 秘密の保持

ア 受注者は、業務遂行にあたり知り得た情報を第三者に開示又は漏洩しないこと。また、契約終了後も同様とする。

イ 受注者は、業務に従事する従事者、その他の者と上記アの義務を遵守させるため、秘密保持契約を締結するなど必要な処置を講ずること。

1 2 損害賠償

受注者は、受託業務の実施及び引継ぎにおいて、故意又は重大な過失により、病院又は第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。

1 3 責任者

(1) 資格要件

責任者及び副責任者の実績要件は、次のとおりとする。

ア 400 床以上の急性期病院において、床頭台等設置運営業務又は入院セット運営業務の実績を有すること。

(2) 責任者の責務

ア 責任者は、従業員の方務管理、業務管理、業務連絡及び緊急時の対応を行うこと。

イ 責任者は、定期的に発注者との業務内容等の見直しについて会議を行い、問題点の提起及びその解決を図り、業務水準の向上に努めるものとする。

1 4 従事者

(1) 基本的事項

ア 従事者は、誠実に職務を遂行し、来院者等に不快感を与えないよう振る舞うとともに、常に礼儀正しく規律を遵守し、品位を保ち、明朗親切にしなければならない。特に、来院者の目の届く範囲において、業務内容に関する従事者間のコミュニケーション又は指示等であっても、大きな声を出すことを控えるなど、言動及び行動について

は、細心の注意を払わなければならない。

イ 従事者は、業務を実施するにあたり清潔な服装及び名札を着用しなければならない。なお、服装は、災害時を想定し、原則、性別問わずパンツスタイルとすること。

ウ 従事者は、病院又はその付近に、火災又はその他の事故等が発生したときは、直ちに臨機の処置を取らなければならない。

エ 勤務後に適切に引き継ぎを行い、円滑な病院業務に寄与すること。

オ 感染性の疾病等に罹患した従事者を業務に従事させてはならない。

カ 契約書、仕様書の諸規定及び発注者からの通達を遵守すること。

(2) 従事者教育

受注者は、従事者に対して業務の実施に必要な知識及び技術等の指導教育研修を定期的に実施し、業務に支障をきたさないよう、万全を期すること。

1 5 業務の引継ぎ

(1) 受注者は、本契約の満了又は解除に伴い業務を停止するときは、業務の引継ぎ又は引き渡しに十分配慮し、運営に支障をきたすことのないようにすること。また、受注者は、発注者に対し、原状回復を速やかに行うこと。設置に伴い支出した費用、有益費その他一切の費用について請求できない。

(2) 契約期間の最終月に発生した収益の請求は、現契約の受注者が責任をもって行うこと。

(3) 受注者は、業務の運営に係る費用、業務の運用までの準備に係る費用、その他一切の費用及び資材を負担すること。

1 6 衛生管理

(1) 本事業運営にあたって、衛生管理及び感染症対策については、関係法令等を遵守するとともに、施設物件の整理整頓に努め、衛生管理については万全を期すこと。

(2) 従事者に対しては、定期的に健康診断を実施するとともに院内感染対策を講ずること。なお、これらの措置に関する費用は受注者の負担で行うこと。また、関係機関への届出、検査等が必要な場合は、遅延なく手続きを行うこと。

1 7 その他

(1) 受注者は、緊急時の連絡体制を整備し、事前に発注者に提出し、承認を受けること。

(2) 災害時においても、入院セットの供給は、滞りなく行われるよう体制を整えること。

なお、災害及び感染等により従業者の配置が困難な場合には、本社・支社等から人員支援を整え、発注者の業務に支障がないようにすること。

(3) 受注者は、事業開始前に発注者の要望に応じて床頭台等・入院セットの内容・運用方法等について説明会を実施すること。

- (4) プライバシーマーク制度を取得していること。
- (5) 契約条件等に違反があった場合は、契約期間にかかわらず、病院が指定する日をもって契約を解除するものとする。また、発注者が業務について指導したにもかかわらず、一向に改善されない場合は契約を解除する場合がある。
- (6) 受注者の事情により契約を解除するときは、原則として新たな受注者が決定するまでの間、業務を継続しなければならない。
- (7) 契約書及び仕様書に明示がない場合又は疑義が生じた場合は、発注者と受注者の双方が誠意をもって協議の上、定めるものとする。
- (8) 院内で従事する者は、病院敷地内駐車場は利用せず、受注者にて別に確保すること。
なお、搬出入車両については、作業中に限り発注者の指定する場所に駐車できるものとする。

床頭台等設備運營業務

1 設置場所

各病棟

2 設置設備・台数

(1) 床頭台	389 台
(2) 間仕切り家具	22 台
(3) クローク	31 台
(4) デスク	16 台
(5) テレビ	406 台
(6) 冷蔵庫	406 台
(7) DVDプレイヤー	14 台
(8) ふかし壁	16 か所
(9) ハンガーラック	53 台
(10) 洗濯機	9 台（病棟階 2 台ずつ、看護師宿舎 1 台）
(11) 乾燥機	9 台（病棟階 2 台ずつ、看護師宿舎 1 台）

上記、(1)から(9)における詳細設計情報は、別添「床頭台等詳細情報」参照

3 床頭台ユニットの詳細要件

(1) 共通仕様

- ア 設置物件は、すべて新品のものとすること。
- イ ベッド周辺での医療行為を妨げないものであること。
- ウ 抗菌性、耐荷重、耐久性等に優れ、利用者が安全に使用できるものであること。
- エ 高齢の利用者にも配慮した、操作が容易なものであること。
- オ 各病室のカラースキームに合わせて調和する色味とすること。

(2) 床頭台

- ア 主素材は木製、表面材はポリエステル化粧合板で、色合いについては患者が使用するものとして配慮されていること。また、色合いについては契約時に最終決定できること。
- イ 形状、機能、安全性、抗菌性及び耐久性が十分に考慮されたものであること。
- ウ 床頭台下部に小型冷蔵庫がセットできる構造となっていること。
- エ テレビは、伸縮式アームによる固定取付けとすること。
- オ 床頭台上面の端や隙間は、水分の侵入防止やカード等の小物の落下防止のため、コーキング等で埋めるなどの加工が施されていること。

カ 感染対策のため、次亜塩素酸ナトリウムを含む溶剤などを使用した清拭にも耐える加工が施されていること。

キ 引き出しは 引き抜けない構造であること。また、引き出しのうち 1 段が、セーフティボックスとして使用できる構造であること。なお、別添「床頭台等詳細情報」に記載の一部タイプのみ、セーフティボックスの代わりにDVDプレイヤー設置すること。

ク キャスターはウレタン製の4輪キャスターとすること。また、足元でキャスターの一括ロックをかけられる仕様とすること。

ケ 患者が手をつくなど体重を掛けた場合に備え、転倒防止の対策が施されていること。

コ 移動時に支障がないよう、電源ケーブルやテレビアンテナ線の収納に配慮した構造であること。

サ 契約時に追加設備の設置要望があれば協議の上、対応すること。契約時に軽微なデザイン変更があれば対応すること。

(3) テレビシステム及びテレビアーム

ア 床頭台に設置するテレビは、19 型以上の薄型液晶カラーテレビであること。

イ 個室Aに設置するテレビは、壁掛けかつスマートテレビを採用すること。また、その際に発生するふかし壁の施工や取り付け工事及び費用は受注者が負担すること。
なお、運用開始後は、利用者のアカウント情報対策を講じること。

ウ 地上波デジタルチューナー及びBSデジタルチューナーを内蔵していること。

エ 上下左右に角度調整が可能であること。

オ ワイヤレスリモコンによる操作が可能で、他のテレビとの干渉防止対策済みのものであること。

カ ワイヤレスリモコンの操作ボタンは、文字、ボタンとも大きく操作がし易いと判断されること。

キ 床頭台に設置されるテレビは、一般市場に発売されている有線タイプのイヤホンが使用できること。また、ジャックはテレビ正面又は患者の分かりやすい箇所に有し、イヤホンジャックを抜いても音が漏れないこと。

ク 修理サービス体制が整った製品とし、すべて同一の国産メーカーで統一すること。

ケ テレビは、課金対象とするが、「利用料を無料としたい有料個室への対応、利用しない人の対応」のために、「無課金」にする仕組みや機能を有すること。

(4) 冷蔵庫

ア 容量 20 リットル以上の冷蔵庫（保冷庫は不可）であること。

イ 修理サービス体制が整った製品とし、すべて同一国産メーカーで統一すること。

ウ 床頭台下部にセットできる引き出し式であること。

エ 静音（20dB 以下）、低振動設計で、ベルチェ方式（コンプレッサー方式は不可）で

あること。

オ 閉め忘れ防止のオートクロー징機能を有すること。

カ 霜取り機能を有すること。

キ 稼働状況がランプ等の目視で確認できること。

ク 小型冷蔵庫は、課金対象とするが、「利用料を無料としたい有料個室への対応、利用しない人の対応」のために、「無課金」にする仕組みや機能を有すること。

(5) DVDプレイヤー

修理サービス体制が整った製品とし、すべて同一の国産メーカーで統一すること。

(6) 電源制御装置

ア 患者本人が電源制御可能な仕組みであること。

イ 有効期限を設けるなど、カードキーの盗難、持ち帰り及び譲渡対策がなされていること。

(7) 洗濯機及び乾燥機

ア 全自動洗濯機と乾燥機の縦置きタイプであること。また、上部に乾燥機を設置できるように取付けユニットを整備すること。

イ 洗濯防水パン（W：740、D：640）に収まるように設置できるもので、洗濯機、乾燥機ともに容量4.5 kg以上であること。

ウ 地震等による転倒防止策が万全であること。

エ 低騒音に配慮されたものであること。

オ 操作方法等をわかりやすく見やすい場所に表示すること。

カ 清掃は定期的に行い、設置箇所の清潔を保つこと。

キ 利用料金は、受注者において回収すること。

4 保守管理・運営体制

(1) 設置設備については、保守管理及び品質保持に努め、利用に支障がないようにすること。

(2) 機器の故障など不具合の発生に対しては、その都度、修理又は部品の交換・代替品との交換を行うこと。

(3) 保守管理等の実施にあたり、病室内に立ち入る場合には、発注者の許可を求め、その指示に従うこと。

(4) 事業期間中のメンテナンス対応・定期巡回点検及び設置物品の修理・交換等の全てに関わる費用は、運営事業者の負担とすること。

(5) 設置設備のトラブル及び患者からのクレームには即時に対応するなど、病棟の運営に支障のないようにすること。

(6) 機器の故障時の迅速な対応のため、設置物件の予備機を複数台用意しておくこと。

(7) 発注者の過失による場合を除き、機器の破損、紛失、盗難については、受注者の責任

において対応すること。ただし、明らかに発注者の過失による場合は、双方の協議により対応を決定する。

5 設置条件

- (1) 事業者決定後、床頭台等導入に必要な工事等の実施にあたっては、発注者と十分に協議、調整の上、指定する日までに床頭台等を設置し、使用可能な状態とすること。また、工事等を開始するまでの間に、施工計画書・工程表等を作成し、発注者の承認を得ること。特に、発注者が既に設置している電気設備等に関する工事等を施工する場合は、必ず事前に詳細な実施計画書・図面等を作成して、発注者と協議を行うこと。
- (2) 搬入・設置作業において発生する梱包資材や養生材等のゴミは、運営事業者が責任を持って処分すること。
- (3) 設置設備には、発注者の許可なく広告等を掲示しないこと。

6 費用負担整理表

項目	発注者	受注者
床頭台等の導入に係る費用 (システム構築費、搬入、設置及び調整に係る費用を含む)		○
入院案内放送（無料）の作成、更新に要する費用		○
NHK放送受信契約手続きに要する費用及び放送受信料		○
床頭台等設置場所のインフラ設備等（一次側設備）	○	
床頭台等設置場所のインフラ設備等（一次側設備以外）		○
床頭台等の保守管理に係る費用		○
床頭台等の利用申込集金に係る費用		○
廃棄物（家電リサイクル費用を含む）の処理に係る費用		○
床頭台等の故障による修理費用		○
患者の故意又は過失により発生した床頭台等の修理費用	患者本人 又は病院	
発注者の故意又は過失により発生した床頭台等の修理費用	○	
受注者の故意又は過失により発生した床頭台等の修理費用		○
床頭台等の移設が必要となった場合の移設に係る費用		○
契約終了の際の原状回復及び床頭台等の搬出に係る費用		○

7 利用状況（実績）

月	令和6年度	令和5年度	令和4年度
4月	2, 342枚	1, 931枚	1, 779枚
5月	2, 144枚	2, 314枚	2, 187枚
6月	1, 945枚	2, 229枚	2, 187枚
7月	2, 298枚	2, 125枚	2, 258枚
8月	2, 423枚	2, 142枚	2, 316枚
9月	2, 219枚	2, 281枚	2, 072枚
10月	2, 237枚	1, 839枚	2, 164枚
11月	1, 904枚	2, 248枚	1, 997枚
12月	2, 278枚	1, 900枚	1, 761枚
1月	2, 571枚	2, 304枚	2, 041枚
2月	1, 868枚	1, 962枚	1, 819枚
3月	2, 100枚	1, 961枚	2, 151枚
合計	26, 329枚	25, 236枚	24, 732枚

※現行の病院では、カード方式を採用しているため、上記表は、毎月のカードの売り上げ枚数を示したものです。また、当該売上枚数にカードの金額（1,000 円/枚）を掛け合わせたものが売り上げとなり、未利用分については、残高に応じた清算ができる仕組みとなっています。

入院セット提供業務

1 入院セットの提供

(1) 入院セットに必要な物品

別紙「入院セット必要物品一覧」に定めるとおりとする。

(2) 入院セットの構成

ア Aタイプ (日額)

(ア) 病衣 (パジャマ、甚平、浴衣、介護つなぎ、小児用から選択可)

(イ) タオルセット (バスタオル、フェイスタオル)

(ウ) 日用品一式

イ Bタイプ (日額)

(ア) 病衣 (パジャマ、甚平、浴衣、介護つなぎ、小児用から選択可)

ウ Cタイプ (日額)

(ア) タオルセット (バスタオル、フェイスタオル)

エ Dタイプ (日額)

(ア) 紙おむつ (パンツ式、テープ式、尿取りパッド、軟便安心パッドの中で必要なものの)

(イ) おしり拭き

オ Eタイプ

(ア) 保湿クリーム

(3) 製品指定された物品以外の必要物品の商品規格、仕様、提供方法については発注者への提案内容によるものとするが、発注者と協議の上、最終決定とする。

(4) 提供する物品については、発注者の希望を反映させるとともに、物品のリニューアルについても積極的に対応すること。

(5) 必要に応じて品目の見直しに対応すること。

(6) 利用者への入院セットの提供は、発注者と連携の上、受注者が行うこと。

(7) 利用者がどのセットを申し込んでいるかわかるように示すこと。

(8) 利用者の病状の変化等で頻回に使用する場合については、プラン変更以外の追加請求は行わないものとする。

(9) 病衣、タオル類は、洗濯を含むこと。

(10) 入院セットの提供開始にあたっては、利用者への周知を十分に行い、円滑に導入できるように配慮すること。

(11) 緊急搬送時又は緊急入院時など、入院セットの利用について患者の同意が取れない場合における入院セットの取り扱いについて基準を定めること。

2 物品の保管・管理及び配送

- (1) 各病棟、外来の保管場所への物品の補充は、受注者が行うこと。
- (2) 受注者は、発注者が利用しやすいように、物品ごとに整理し、各病棟の保管場所に配置すること。
- (3) 各病棟への配送は、各病棟の在庫の定数に応じて不足が生じないように、平日毎日1回以上行うこと。臨時の配送依頼があった場合には、その都度対応すること。なお、各病棟等における在庫の定数については、別途協議の上、決定し、在庫に不足が生じた場合には、迅速に補充を行うこと。
- (4) 衣類、タオルについては、受注者が病室まで配送すること。
- (5) 各物品の在庫管理は、受注者が行い、欠品等が生じないようにすること。
- (6) 各物品の納品にあたっては、受注者が検品を行い、汚損、破損等が見られる物品を利用者へ提供することが無いように十分留意すること。
- (7) 受注者は、在庫管理表を作成し、変更等があれば発注者に報告すること。
- (8) 保管場所については、発注者と受注者の協議の上、変更する場合がある。

3 使用済み病衣・タオル等の回収

- (1) 病室から洗濯物を回収し、各部署に設置した回収ボックスへの運搬作業は、発注者が行う。
- (2) 回収ボックスを指定する場所に必要数設置し、回収業務に支障がないようにすること。また、回収ボックスは容易に移動可能で各設置場所に適した大きさのものとする。
- (3) 洗濯物の回収は、平日毎日1回以上実施し、1階汚リネン庫に収集する。年末年始等の業務については、発注者と協議すること。
- (4) 回収した洗濯物は「平成5年2月15日指第14号厚生省健康政策局指導課長通知」に定める衛生基準等各種法令及び通知に従って処理すること。
- (5) 感染症のある患者が使用した病衣及びタオルや血液が付着した物品等について、回収に係る感染対策の取り扱いについて定めること。特に新型コロナウイルス感染症患者受入病棟における使用済み病衣及びタオルの回収については、感染管理を徹底し、衛生管理及び感染症対策の関係法令等を遵守すること。
- (6) 病衣等の品質管理が徹底されるよう洗濯は自社工場で実施するものとする。なお、洗濯工場を有しない場合は、前記条件に適合する洗濯工場を有する業者に洗濯業務を委託することできる。

4 費用負担整理表

項目	発注者	受注者
物品の配送にかかる費用		○
病棟等における入院セット在庫等の回収用・補充用カート		○

使用済み衣類やタオルの回収ボックス		○
-------------------	--	---

5 申込状況（参考）

商品名	利用日数
Aタイプ（病衣、タオル、日用品）	92, 573日（令和6年度実績）
Bタイプ（病衣）	15, 774日（令和6年度実績）
Cタイプ（タオル）	2, 939日（令和6年度実績）
Dタイプ（おむつ）	60, 703日（令和6年度実績）

※Dタイプについては、令和6年7月より日額制へ変更したため、7月から翌年3月までの8か月分の利用実績

別紙「入院セット必要物品一覧」

項目	品目	備考
病衣	パジャマ	<ul style="list-style-type: none"> ・各種サイズ ・パジャマは上下色違い ・甚平はボタン無し ・伸縮性があるもの (介護つなぎ・小児用衣類も着脱しやすく伸縮性があるものが望ましい)
	甚平	
	浴衣	
	介護つなぎ	
	小児用衣類	
タオル	バスタオル	
	フェイスタオル	
日用品	歯ブラシ（大人用・小児用）	標準セット
	歯磨き粉（大人用・小児用）	
	ソフトパックティッシュ	
	蓋付きカラーコップ	
	割り箸	
	スプーン（大人用・小児用）	
	ストロー	
	ビニール袋（20L）	
	ボディーソープ（1回分）	
	リンスインシャンプー（1回分）	
	綿棒（耳かき付き）	
	ポーチ（上記日用品を包装）	
	マドラースプーン	上記内容に加え、必要に応じて選択
	ヘアブラシ	
	剃刀	
	シェービングクリーム又はジェル	
	入れ歯ケース	
	吸い飲み	
	マウススポンジ	
	保湿クリーム	
	入れ歯洗浄剤	
	使い捨て食事用エプロン（大人用・小児用）	
オプション品	TENA ウォッシュクリーム	販売品

おむつ類	アテント R ケア薄型スーパーフィット パンツ（大王製紙）	M～L、L～LL サイズ
	リフレ簡単テープ止めタイプ横漏れ防 止大きめL サイズ（リブドゥコーポレ ーション）	
	アテント R ケアうす型スーパーフィッ トテープ（大王製紙）	S～L サイズ
	アテント R ケア紙パンツに付ける尿取 りパッドふつうタイプ（大王製紙）	
	アテント S ケア長時間安心パッド多い タイプ（大王製紙）	
	アテント S ケア軟便安心パッド（大王 製紙）	
	おしり拭き	